

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第7号

八重の汐

技 訓
至 誠
錬 磨
創 造

空き家維持 整理活動 体験

五月十九日(木)の三・四校時、二学年の普通科文系Aコース(専門学校進学と就職を目指すコース)の生徒が、NPO法人高田暮舎様が、市内竹駒町で「泊まれる古本屋・山猫堂」として整備している空き家で、空き家維持・整理活動体験を行いました。
この活動は、本校の総合的な探究の時間であるT×ACTIION PROJE(タクシヨンプロジェクト)における地域貢献活動の一環として行つたものでした。
高田暮舎の職員の方から、空き家に関して地域や私たち自身が直面している課題等について説明していただきました。
また、空き家の維持・整理活動の一環として清掃も行いました。



清掃中



空き家の可能性について考えました

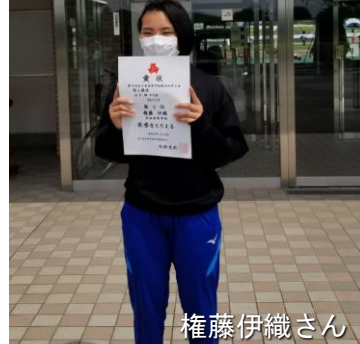
陸上競技部 東北大会出場決定

岩手県高等学校陸上競技大会が、五月二十日(金)から二十三日(月)の日程で、北上総合運動公園陸上競技場で行われました。
競技の結果、男子一部円盤投で二年二組武蔵飛和さんが第五位、女子一部



投てき中の武蔵飛和さん

やり投で三年三組権藤伊織さんが第三位となり、六月十四日(火)から十七日(金)まで青森県青森市で行われる東北高校陸上競技大会への出場を決めました。



権藤伊織さん

火災時を想定した 第一回避難訓練

五月二十五日(水)の七校時、火災時を想定した避難訓練が行われました。
今回の訓練は、二階調理実習室から出火したとの想定により、全生徒及び職員が校舎からグラウンドへ避難しました。



避難中です



避難後、グラウンドで点呼中

その後の講評については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、生徒が教室に戻った後、放送で行いました。
また、講評後は、各教室で防災に関するクイズをして、非常時における対応に関する意識を高め、知識を深めました。

段ボール製ジオラマの組み立て作業

五月二十六日(木)の午後、松原ホールにおいて、生徒達が六月六日(月)に行われる復興防災減災教育講演会で使用する段ボール製ジオラマの組み立てを行いました。
当日は、東日本大震災前の高田町、米崎町、気仙町を主とした陸前高田市のジオラマと、震災後のジオラマを組み立てました。
この組み立ては、一般社団法人防災ジオラマ推進

ネットワークの上島洋様から、オンラインでのご指導を受けながら行いました。
この日、組み立てを行った生徒達は講演会内のワークシヨップでパネリストを務めます。



御指導いただくため、段ボール製ジオラマを組み立てている様子の中継中です



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード